

一般質問通告書

令和 6年 2月 22日

高島市議会議長 廣本 昌久 様

高島市議会議員 7 番 山下 巧

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
②. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 2) 発 言 事 項	市民の力を合わせて盛り上げよう 2025国スポ・障スポ大会
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	<p>2025年秋に「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会」<第79回国民スポーツ大会と第24回全国障害者スポーツ大会>が滋賀県で開催されます。ここ高島市においても国スポ正式競技3競技<ウエイトリフティング、ソフトボール、銃剣道>、特別競技1競技<高等学校野球(軟式)>、デモンストレーションスポーツ1種目<里湖で地域を結ぶウォーキング>、障スポ正式競技1競技<ソフトボール>が市内各競技施設等で行われます。すでに開催まで600日を切り、今年の秋にはリハーサル大会も予定され、大会へ向けての準備が着々と進んでいると思われます。学校や競技施設、JRの駅構内などに大会周知の横断幕やのぼり旗が掲げられ、大会を迎える機運が高まりつつあると感じています。</p> <p>平和堂今津店での開催1000日前イベントを皮切りに、900日前イベント、800日前イベント、700日前イベント、600日前イベントが市内各地で行われ、大会周知グッズ配布や開催競技体験<ウエイトリフティング、銃剣道、野球(ストラックアウト・ティーバッティング)>やパラスポーツ体験<ボッチャ>、マスコットキャラクターデザイン等の缶バッジ作成、イメージソング「シャイン!!」の手話歌コーナー、アンケート等、趣向を凝らして啓発活動に取り組んでおられました。私は700日前イベントには所用のため参加</p>

できませんでした。他の4回については全ての時間ではありませんが参加させていただき、徐々にですが足を止め、イベントに参加される方々が増えてきているように感じられました。今後も大会開催までの間、100日前ごとにイベント開催をされると聞き及んでいます。

また、大会ボランティア募集も昨年秋から始まっています。大会を成功させるには各競技団体や大会実行委員会の組織的な運営はもちろんのこと、ボランティアの方々のご協力は不可欠です。全国各地から高島市に選手団や応援団としてお越しになられる方々を迎える上でも、様々な業務内容で大会を支えていただく力となります。

そこで、市民の力を合わせて大会を盛り上げ、成功へ向けて取り組むべく、以下6点について問います。

① ボランティアは約何人を必要と想定されているのでしょうか。

また、ボランティア募集が始まって約5カ月が経過していますが、現在何人の方が登録されているのでしょうか。

② 今年予定されているリハーサル大会にもボランティアの方々に可能な限り参加協力していただき、大会成功への準備をともにしていくことも必要ではないでしょうか。

③ 現時点まで、開催前イベントが計5回実施されましたが、参加者数はどのように推移してきているのでしょうか。会場によってイベント内容が異なるので、一概に人数だけでは比較できないとは思いますが、参加者の感想(アンケート)も含め、現時点までのイベント実施の効果を問います。

④ 内容が決まっていれば、今後の開催前イベントの予定集客目標人数を設定されるのかどうか問います。

- ⑤ 開催前イベントでは、県の大会マスコットキャラクター「キャプフィー」・「チャップフィー」も参加し、人気の的となっていました。高島市においては、大会PR用ウインドブレーカーの背中部分にInstagramイメージキャラクターの「たかP」「しまK」が競技する姿がプリントされています。また、配布グッズにも「たかP」が使用されています。高島市制20周年の機会にあわせて、2次元のキャラクターを3次元化(着ぐるみを製作)することで、より一層のイメージアップにつながると考えますが、3次元化の予定はあるのでしょうか。
- ⑥ 3次元化された「たかP」や「しまK」が大会会場の紹介や市内で開催される競技にチャレンジする動画を作成し、ホームページやSNS等で情報発信することで、さらに興味関心を持ってもらい、大会周知やボランティア募集、協力体制の強化につながるのではないかと考えますが、所見を問います。